

令和6年度広島県困難な状況にある女性の相談窓口周知に向けたWEB広告実施・分析業務

公募型プロポーザル評価基準

1 基礎点

審査項目		審査基準	配点	係数	点数
1	実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務の目的、業務内容を十分理解しており、基本的な考え方や提案内容のポイント等が本業務の趣旨に沿っているか。</li> <li>単にアクセス数を増やすということではなく、『広報の実施により、困難な状況にある女性に、できるだけ相談につながってもらう』という狙いが反映されているか。</li> </ul>	1 ～ 5	3	15
2	業務体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務実施に係るスケジュールは、具体的かつ実効性のあるものとなっているか。</li> <li>業務が遂行可能な人員体制が確保されており、また業務の管理体制は適正か。</li> <li>業務責任者及び業務従事者は、業務を遂行する上で、必要な経験、知見及び資格等を有しているか。</li> <li>発注者との連絡調整が速やかに行える体制が確保されているか。</li> <li>個人情報の取扱いについて、個人情報の管理方法及び管理体制が十分確保されているか。</li> </ul>	1 ～ 5	2	10
3	業務内容				
	WEB 広告業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報のターゲットの特徴を把握し、ターゲット像が明確に定められているか。</li> <li>費用対効果の期待できる広報が提案されているか。</li> <li>特に、リスティング広告の実施については、本業務の狙いに即してターゲットの行動を促すのに効果的な広告文になっているか、ターゲットに合わせたキーワード、またシミュレーションになっているか。</li> </ul>	1 ～ 5	5	25
	ニーズ分析、効果測定及び報告業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報の効果測定にあたっては、相談ニーズの分析・検証や考察及び今後の改善につなげるための取組が、具体的に提案されているか。</li> <li>特に、来年度以降本格的に広報を実施することで、『広報の実施により、困難な状況にある女性に、できるだけ相談につながってもらう』という狙いを達成するために必要な分析手法となっているか。</li> </ul>	1 ～ 5	4	20
4	目標設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注者の設定している成果目標（令和6～7年度の女性相談に関する情報へのアクセスユーザー数：2,000件）を踏まえ、広告手法ごとに適切な目標値が設定されているか。</li> </ul>	1 ～ 5	2	10
5	経費の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>見積額は、具体的かつ妥当性があるか</li> <li>広告物作成、広報活動及びニーズ分析それぞれに、適切に経費が分配されているか。</li> </ul>	1 ～ 5	3	15
6	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務と同種又は類似業務に関する実績や知見を有し、本業務を遂行するにあたっての優位性があるか。</li> </ul>	1 ～ 5	1	5
				20	100

【採点基準】 5：優れている 4：やや優れている 3：普通 2：やや劣っている 1：劣っている

※ 選定委員会の委員による評価結果において、2項目以上で「劣っている」の評価がついた提案は選定しない。

※ 基礎点において、選定委員会の委員全員による配点の合計が、満点（100点×委員数6名＝600点）の6割に満たない提案は、選定しない。